

あかるいまち21 元気に生協強化月間

No.1261 2019年9月組合員活動推進課 082-532-1264

	9月累計	2019年度
組合員ふやし	120人	678人
出資金ふやし	929万円	5890万円
純増	164万円	885万円



祝！！ 1万人訪問達成



9/27(金)午前中の西区西支部のいっせい訪問行動で、2013年から取り組んでいた「1万人訪問」を達成しました。訪問プロジェクトが中心になって取り組んだ6年越しの目標達成です。建設運動終了後、いっせい訪問行動が縮小していく中でも、訪問プロジェクトでは、自らの存在意義を模索し、その重要性を確認し、地道に目標達成に向けて取り組んでこられました。本当にお疲れ様でした。

生協さえき病院での「退院後のくらしをささえる」取り組み

・・・病棟班会や訪問行動に、コムコムの取材が入りました！

医療福祉生協の情報誌「コムコム」の「協同のある風景」に、病棟班会のことを掲載させてもらいたいとお申し出があり、9月25日に、生協さえき病院3階病棟での病棟班会が取材を受けました。今回の病棟班会のテーマは「わかりやすい介護保険の話」で、講師はおなじみ飯星(いいほし)さんでした。居住地の地域包括支援センターの電話番号をしっかりと確認して帰られた方や、要支援1の認定を受けたご自分の経験を語られる方などおられました。来年の新年号に掲載されるそうです、お楽しみに！



生協さえき病院での**訪問行動**が始まっています。生協さえき病院は9月19日・26日・10月3日の木曜日、3週連続して統一訪問行動が組まれています。初日の9月19日には8名4コースで44件の訪問と17件の対話でした。初めて訪問行動に参加した病棟看護師は「何かあったときはお世話になろうと思っています」という声もあった。地域の病院として頼りにされていることを実感した」と感想がありました。

また、福島・さえき、両病院ともに、退院後の気になる患者訪問の計画も進んでいます。さえきのリハビリテーション科では、いっせい訪問行動初日から退院患者訪問が実施されています。病棟班会の取材の続きで、二日連続して訪問行動をされた作業療法士の山中さんからお話を聞くことができました。骨折などの治療後の在宅生活は、入院前と同じようにはできず、入浴動作の確認などを行って必要な福祉用具を患者さんとともに確認し、ケアマネさんと患者さんの要望をつなぐ役割を果たしておられることや、患者さんのお話をしっかりと聞くことで、不安感を小さくされているお話などあり、とても大事な活動だなあと、コムコムの取材の方も感動しておられました。さて、10月5日までのいっせい訪問行動集中期間も折り返し地点です。工夫し合って地域に出かけていきましょう！

